



本号では、神谷市長との対談で、千葉市の課題となる「交通の利便性」と「災害対策」について語りました。

對談

本日はお忙しいところ時間を割いて頂きありがとうございます！

こちらこそ、よろしくお願ひします！

さつそくですが、まずはJR京葉線のダイヤ改正について。昨年1月に発表があった当初はどうに感じられましたか？

朝夕の通勤時間帯の快速を全廃する内容だったので、極端な改正内容だなという印象でしたね。市民生活や市内の事業活動の前提が損なわれると考え、かなり危機感を覚えました。

神谷市長はすぐにJR東日本に対しても再検討の申し入れを行いましたよね？

通勤快速や朝夕時間帯の快速復活による都内への速達性の確保、そして幕張新都心の拠点性を維持できるダイヤ編成を要望しました。

利用者の声を重視して、市としてアンケートも実施したと思いますが、その結果はどうでしたか？

1万4千人ほどの方からご回答いただきました。特に通勤・退勤時間帯の東京との速達性を確保してほしいという要望が多く、やはり生活の前提、都市の拠点性が損なわれるという、我々と同様の見解が多く見受けられましたね。これが確かに裏付けとなつたので、ご回答いただいた方に感謝申し上げたいです。

実際に3月に行われた改正後、JR東日本は9月のさらなるダイヤ改正の発表をしましたね。

JR東日本には、定期的・継続的に千葉市・千葉商工会議所と三者協議の場を設けることに合意をいたしていますし、1年を待たずに異例の再改正を進めていただいていることについては一定の評価をしています。ただ、朝の時間帯の上りの快速の運行が増える一方で、都内から帰る夕方の下りについては充分な改正とは言えません。来春のダイヤ改正の時期に向けて再検討していくたくよう改めて三者協議の場で申し入れていきたいと考えています。